

**2024年度(令和6年度) 上半期 大分大学医学部、医学部附属センター及び医学部附属病院  
教職員留学等支援募集要項**

**1 趣 旨**

医学部等に勤務する教職員の留学等の援助を行い、海外で修練させることにより、優れた研究者、医療者としての人材を育成するほか、修得した最先端技術による本学への還元、地域医療への貢献を図るものである。

**2 対象者**

医学部等に勤務する講師、助教、病院特任助教、助手、医療系技術職員、医員（週5日勤務のフルタイム職員）、及び医員（研修医）を対象とする。（但し、短期コースⅠ及び短期コースⅡについては応募時の年齢が45歳以下に限る。）

年齢は申請時の満年齢とする。なお、本制度による採択歴が過去に5回ある者及び長期コースの採択を受けていた者が、同じ目的で留学期間の延長を申請する場合は選考対象から除く。

**3 コース及び応募書類等**

**(1) 短期コースⅠ**

目的	海外の研究機関・医療機関における、研究、診療の実務、手技及び手術等の見学、修練等を目的とするもの、並びに海外で開催される学会での発表や講習会等への参加を目的とするもの。（WEB開催となった学会等への参加も含む。）
渡航期間	1ヶ月以内とする。
渡航先	外国のみを対象とする。
応募資格	上記2に記載する対象者。ただし、学会発表の場合は（原則として）筆頭演者であること。（医員（研修医）は除く。）
応募書類	<ul style="list-style-type: none"><li>① 申請書（別紙様式第1）</li><li>② 所属部署の長の推薦書（別紙様式第2）</li><li>③ 履歴書（別紙様式第3）</li><li>④ 旅行行程表・航空運賃見積書（エコノミークラスの割引運賃） WEB開催の場合は学会参加費が明記されたもの。</li><li>⑤ 機関からの受入を証明する書類（※手技及び手術の見学、修練等が目的の場合）</li><li>⑥ 採択通知、アブストラクトの写し（※学会発表が目的の場合） &lt;申請時にアブストラクトの写しが提出できない場合、提出予定期を記した書面を提出&gt;</li></ul>
出張終了後	帰国後、1ヶ月以内に留学等成果報告書により成果を報告すること。 (修練等が目的の場合には修了証等、学会発表の場合には学会のプログラム等を添付)

**(2) 短期コースⅡ**

目的	海外の研究機関・医療機関における、研究、診療の実務、手技及び手術等の見学、修練等を目的とするもの。
渡航期間	1ヶ月を超える、3ヶ月以内とする。
渡航先	外国のみを対象とする。
応募資格	上記2に記載する対象者のうち、研究または臨床経験が3年以上の者。
応募書類	<ul style="list-style-type: none"><li>① 申請書（別紙様式第1）</li><li>② 所属部署の長の推薦書（別紙様式第2）</li><li>③ 履歴書（別紙様式第3）</li><li>④ 研究施設・医療施設の留学等受入承諾（証明）書</li><li>⑤ 業績目録（別紙様式第4）</li><li>⑥ 論文別刷（主なものを数編）</li><li>⑦ 旅行行程表・航空運賃見積書（エコノミークラスの割引運賃） ※書類選考後、プレゼンテーションを実施</li></ul>
出張終了後	帰国後、1ヶ月以内に留学等成果報告書により成果を報告すること。 (修了証等、成果が明らかになるものを添付)

### (3) 長期コース

目的	海外の研究機関・医療機関における、研究、診療の実務、手技及び手術等の見学、修練等を目的とするもの。
渡航期間	3ヶ月を超える、12ヶ月以内とする。
渡航先	外国のみを対象とする。
応募資格	次の①、②をいずれも満たす者。 ① 上記2に記載する対象者のうち、研究または臨床経験が3年以上の者。 ② 原則として症例報告を含め、英文2編以上の業績があること。(その内1つは筆頭著者)
応募書類	① 申請書（別紙様式第1） 但し、4の志望動機及び目的については600字程度、5の留学等先での業務内容については300字程度で記載すること。 ② 所属部署の長の推薦書（別紙様式第2） ③ 履歴書（別紙様式第3） ④ 研究施設・医療施設の留学等受入承諾（証明）書 ⑤ 業績目録（別紙様式第4） ⑥ 論文別刷（主なものを数編） ⑦ 旅行行程表・航空運賃見積書（エコノミークラスの割引運賃） ※書類選考後、プレゼンテーションを実施
出張終了後	・帰国後、1ヶ月以内に留学等成果報告書により成果を報告すること。 (修了証等、成果が明らかになるものを添付) ・研究目的の場合は英文論文作成を求める。留学開始より1年経過時に研究の進捗状況を報告し、最終的にアクセプトされた論文を提出すること。

#### 4 助成対象経費

本学旅費規程による旅費を支給する。また、WEB開催の場合は学会参加費を支給することができる。ただし、上限額を次のとおり定めて調整する。なお、交通費が上限額を超えるものは申請できない。

(1) 短期コースⅠ 25万円、(2) 短期コースⅡ 50万円、(3) 長期コース 250万円

※財政状況に応じて採択件数、支給金額が変更になる可能性もある。

#### 5 留学期間中の身分及び給与

身分：医学部等の教職員としての身分を有する。なお、代替要員は措置しない。

給与：給与の全額を支給する。ただし、諸手当のうち、勤務の実績に応じて支給される手当等については支給しない

#### 6 申請締切

2024年2月5日（月）

#### 7 選考方法

申請締切後、選考委員会において、書類選考、候補者のプレゼンテーション（短期コースⅡ、長期コースのみ）を実施し、選考を行う。選考の決定等については、文書にて通知する。

#### 8 申請書等送付先

医学・病院事務部総務課総務第二係 電話 内線 5011, e-mail [rintiss@oita-u.ac.jp](mailto:rintiss@oita-u.ac.jp)

#### 9 注意事項

- 申請締切日は厳守とし、締切日までに提出できない応募書類がある場合は、理由及び提出予定時期を説明した書面を必ず添付のこと。未提出の応募書類について説明がない場合、選考対象外となることもある。
- 申請書にある留学等予定期間は、大分出発から大分帰着までの期間について記載すること。
- 短期コースⅠに応募の場合、業績目録（別紙様式第4）は提出不要。提出した場合も選考資料にはしない。
- 旅行行程表は、大分出発から大分帰着までの行程を記載すること。
- 航空運賃見積書は、大分から目的地までの往復航空運賃が明記されたもの。（宿泊費等がパッケージになっている見積は不可。なお、インターネットから印刷した見積でも、発行元が明記されているものは可。）